

■みなもイベント企画を皆で

前回第14号でも少し触れた様に小中学生の子どもたちが急に増え、新しい風を受けたみなもはますます賑やかになりました！

そして、去年頃から「京都にお花見行かない？」や「サバイバルゲームやりたい！」などのイベント案が色々出るようになりました。

今までみなものイベント事は主にスタッフ側で日程や場所を決めている事が多かったのですが、子どもたちがより意見を出しやすく、参加希望者が集まって相談できる環境があった方がいいのではないかと、毎月第三月曜日「子どもミーティング」を開催することになりました。

何か提案したいイベントがある時はまず、提案ボードにやりたい事と提案者の名前を書いてもらい、子どもミーティングで参加希望者が集まり一から決めていこうというものです。もちろん今まで通り、



サバイバルゲーム！

ミーティングを通さなくても突発的なイベント（例えば日本橋へ買い物とか今からカラオケ行こう等）や話し合いまでは要らないかな？というイベントの提案も可能です。

ちなみに、イベント以外にも皆に提案したい事がある時や授業の時間割などもこの場で話し合えます。

最近あった大きなイベント企画は今回の号でも後述している高知旅行ですね。皆で行きたい場所を出し合ったり、なるべく安い金額で行くにはどうしたらいいのか？など、なかなか大変そうでした。でも、一から自分達で作っていったものなので、きっと思い出に残る素敵な旅行になったと思います☆

他にもミーティングを通して決まったイベントには「大阪城へお花見へ」や「ボウリングへ行こう」、「フォロとバスケ&テニス」「ギョーザを作ろう！」などがあり、これからも楽しいみなもイベントが色々増えていきそうです！



京都お花見の様子

■みなも高知旅行！一準備編

さて、中居の報告にもあった高知旅行！ここでは高知旅行の企画開始から準備の様子を、もう少し詳しく見ていこうと思います。

事の発端は高知県出身の生徒兄妹から。彼らの「みなもから高知に行きたい！」の提案から、高知旅行の企画がスタートしました。

まずは「高知旅行に行こうぜ！」と、廊下にあるホワイトボードに書き込みがされます。それがみなも企画のスタート。あとはそのまま、その場のノリで実行されるイベントもありますが、旅行のような大きなイベントとなると、やはり議題はミーティング行き。（日程の決定、同行スタッフの決定と日程調整等があるので。）全体ミーティングで企画がスタートし、あとは参加希望メンバーを集って「高知旅行ミーティング」が随時開催されます。

週に1度、高知旅行ミーティングを開き、参加希望者とスタッフで話し合いました。会議時間はまちまちでしたが、大体は3～4時間程度。合間合間に休みもはさみつつ、話し合いを重ねました。

主な議題は、移動手段、引率スタッフ、観光スポット、旅費の計上⁵……不安も問題も山積みで、決まった事柄の問題点が次の会議で指摘され、再度話し合うこともザラでした。



ミーティングの様子

いちばん頭を悩ませたのは、やはり旅行代金。安い（しかし安全そうな）ホテルを調べ、レンタカーの代金を調べ……どれくらいお金がかかるのかが判明するたび、「本当に行けるのか……」と顔を見合わせていました。どうして四国はあんなに遠いのか！？

そんな中でみんなでホテルや観光スポットをインターネットで検索したり、旅費の計算をして旅行の際に必要な費用を知ったり……。そうした中に座学にはない新しい学びがあったように思います。車関係は、さすがに運転しない身ではイメージしづらかったようで、そのへんは大人がカバーしていきましたが^{5,7}

内容が決まったら次はしおり作り！『暗殺教室』みたいに広辞苑サイズの長編しおり！……ではもちろんなくフツのやつを（笑

表紙担当、観光スポット担当、旅程担当……と係を分け、みんなで原稿をそろえてしおりに仕上げました！



しおりの表紙

5月末からはじめたミーティングは、6月末に旅行のしおりを作って、完了しました。全6回、合計して20時間弱にもわたるミーティングでした。

あーしんど⁵、△⁸⁵ バッタ

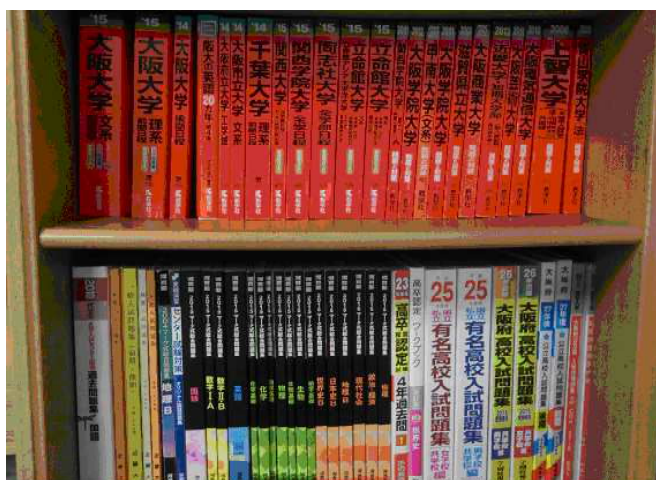
（今川）

※実行編は16号に続きます

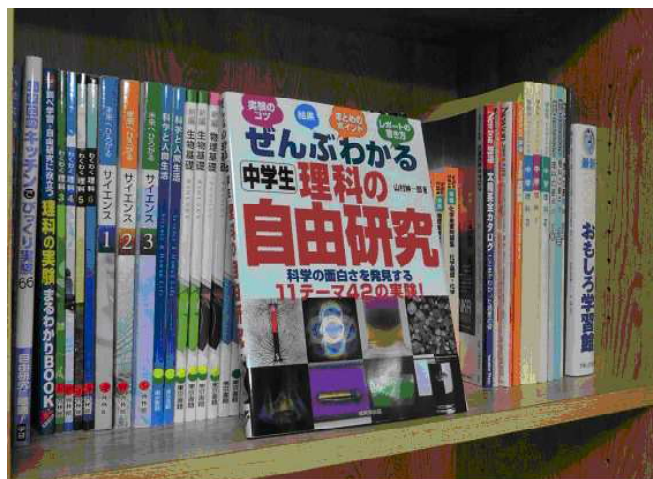
■教材が増えました！

2014年度より、NPO法人フリースクールみなもの学習は3本柱になりました。従来から存在する11時～13時の「朝の学習の時間」や2013年度開校の「個別指導塾みなも」に加え、13時30分～16時に「お昼の授業の時間」を新たに設立しました。自分のペースでまったり学習することを目的にした「学習の時間」、本格的な受験指導や苦手対策を行う塾に対して、「お昼の授業の時間」は、不登校の子どもたちのための学校の授業の代替を目的としています。個別指導や少人数をベースに希望した授業をミーティングで相談した上で行うことができます。

さてさて、異なる学習ニーズに対応していくには、さまざまな教材が必要です。そこでみなものは、ニッセイ財団様からの助成金を使って教材を充実させました。まずは写真をご覧ください。



いかがですか？高認、センター、高校入試、大学個別入試…とまあ関西圏の受験ならお任せといった感じに充実。「個別指導塾みなも」としてみれば、大分塾らしくなってきましたし、「フリースクールみなも」としても「受験に強いフリースクール」という特色が強くなってきました。ちなみにこの下には中学入試の教材があります。



次はこれ。理科の一般的な教材もかなり増えましたが、一方で自由研究に関する教材も導入。実は、実験器具を持っていることを売りにしております。実験器具の方も助成金でかなりの数を購入しました。理科の実験をするというのは、学校ではないとなかなか難しいのですが、みなもでも対応できるようにしていきます。ただ危険な薬品を使う実験は安全上厳しいですが…。



みなものは子ども一人一人の学習ニーズに対応すべく、何をしたいのかという目標を立てることにしています。この目標に応じて、基礎力を育成する教材が必要だったり、演習中心の教材が必要だったり、難関レベルの入試でも対応できる教材が必要だったり、定期テスト対策に必要な教材が必要だったりするわけです。『これでわかるシリーズ』、『新中学問題集』、『フォレスト』、『ウイニングフィニッシュ』など、1つの科目に対しレベルや目標に応じた複数の教材を用意することができました。ニッセイ財団の皆様、本当にありがとうございました。大切に使用させていただきます。(稲垣)

▶・賛助会員・カンパのお願い

当法人は、何らかの事情により学校に通うことのできない不登校の子どもたちでも安心して過ごせる社会の実現のため、日々活動しております。

しかし、本来教育とは公の支援なしにできるものではありません。例えば私立の学校などでも、生徒保護者からの学費の他、私学助成を受けることで成り立っています。ですがフリースクールの場合、公の支援制度がないことから、そうした子どもたちに学校と同程度の学びの場を支えていくに当たって、運営上の困難が伴っております。

そうした中、私どもフリースクールみなもでは、子どもたちの保護者様からの月謝や多くのボランティアの方々に支えられながら運営を続けておりますが、やはり財政的に不安定な状態が続いていることは避けられません。

つきましては、もし当団体の活動やその意義にご賛同いただける際には、ぜひとも皆様のご寄付を賜りたく存じます。子どもたちの活動をより充実させるため、何卒皆様のお力をお貸し下さい。

■ご寄付の方法

郵便局に備え付けの「郵便振替 払込取扱票」により、以下の振替口座にお振り込みください。その際、備考欄に以下の必要事項をご記入下さい。

口座記号番号：00960-0-204146

加入者名：フリースクールみなも

備考欄：氏名・ご住所・電話番号・(E-Mail アドレス)・
寄付の種類・口数(賛助会員の場合)をご記入
下さい。

※寄付の種類

- ・賛助会費…年度更新により、毎年定期的にご寄付いただく会員。一口 3,000 円で、任意の口数。
- ・寄付金…1 回限りの寄付。任意の金額。

▶・ボランティア募集中！

フリースクールみなもではボランティアを募集しています！

現在、子ども達と一緒に過ごしていただけるボランティアの他、特に理系の数Ⅲ数学が教えられる方、また英会話が教えられるボランティアさんが不足しております。

興味のある方はメールでフリースクールみなも (fs-minamo@nifty.com) 宛てに、もしくはフリースクールみなものファックスにご連絡下さい。

▶「まんま会」のご案内

フリースクールみなもでは、原則毎月第 4 土曜日に「みなものまんま会」(不登校の子を持つ親の会)を開いています。「まんま会」は、不登校のお子さんを持つ保護者の皆さんに、お互いの気持ちを共有し合える場を提供することを目指した会です。みなもの会員であるかどうかにかかわらず、どなたにでも参加していただけます。参加をご希望の方は、ぜひお気軽にお問い合わせ下さい。

【概要】 日時：毎月第 4 土曜日の 14:00～17:00、
場所：フリースクールみなも、参加費：500 円(お茶菓子代として)、アドバイザー：中尾安余さん(みかんさん=結空間代表)、担当スタッフ：中村有美

『フリースクールみなも通信』第 15 号

発行日：2014 年 8 月 20 日(本号 4 頁)

発行者：特定非営利活動法人フリースクールみなも
(理事長・今川将征) 編集担当：松浦 豊

○特定非営利活動法人 フリースクールみなも
(2005 年 6 月 15 日認証=大阪府指令府活第 2-58 号)

会員(利用者)：28 名(2014 年 3 月現在)

代表：今川将征(理事長)

スタッフ：常勤 4 名、非常勤 4 名、ボランティア数名

オープン日：2004 年 11 月 1 日

住所：〒 530-0044 大阪市北区東天満 1-4-3 (地下鉄「南森町」駅から徒歩 7 分、JR 東西線「大阪天満宮」駅から徒歩 5 分)

電話・FAX：06-6881-0803

対象年齢：6 歳～18 歳

活動時間：月曜日から金曜日の 11 時～20 時

入会説明会：随時(体験入会は無料、4 週間)